


2007年3月期 中間決算説明会

2006年12月7日（木）

 **藤井産業株式会社**

 コード：9906

1. 経営方針と経営課題

-経営方針-

企業理念

Corporate Philosophy

私たちは、常に時代に対応し、新たな価値を創造しつづける企業グループを目指します。

経営理念

Corporate Principles

社会に対して

誠実な企業として、地域の発展に貢献し、環境の保全に努めます。

お客様に対して

お客様の発展に貢献し、常に高い信頼とご満足をいただけるよう努めます。

株主様に対して

透明性のある経営で、永続的な企業の成長と、企業価値の向上に努めます。

社員に対して

社員の人格と能力を尊重し、働きがいのあるいきいきとした職場づくりに努めます。

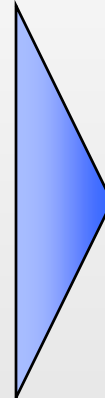
1. 経営方針と経営課題

-経営課題と数値目標-

中期経営課題

- 関東地域における拠点作りの推進
- 新エネルギー・新ビジネスの確立と提案活動強化
- 高度情報の活用と人事制度の革新

単体数値目標		連結数値目標	
経常利益率	2%以上	売上高	600億円 (うち、電設セグメント 300億円)
経常利益	10億円	経常利益	15億円



年度経営課題

- 新ビジネスモデルへの挑戦と推進
- 利益管理の強化
- ISOシステムの熟成と展開

単体数値目標 (当初計画値)		連結数値目標 (当初計画値)	
売上高	400億円	売上高	515億円
経常利益	7億円	経常利益	11億円
経常利益率	1.75%		

1. 経営方針と経営課題

-上半期の取り組み-

06年4月 機器制御部門の太田電機課の開設

06年5月 連結子会社(弘電商事)の古河営業所の新築による移転

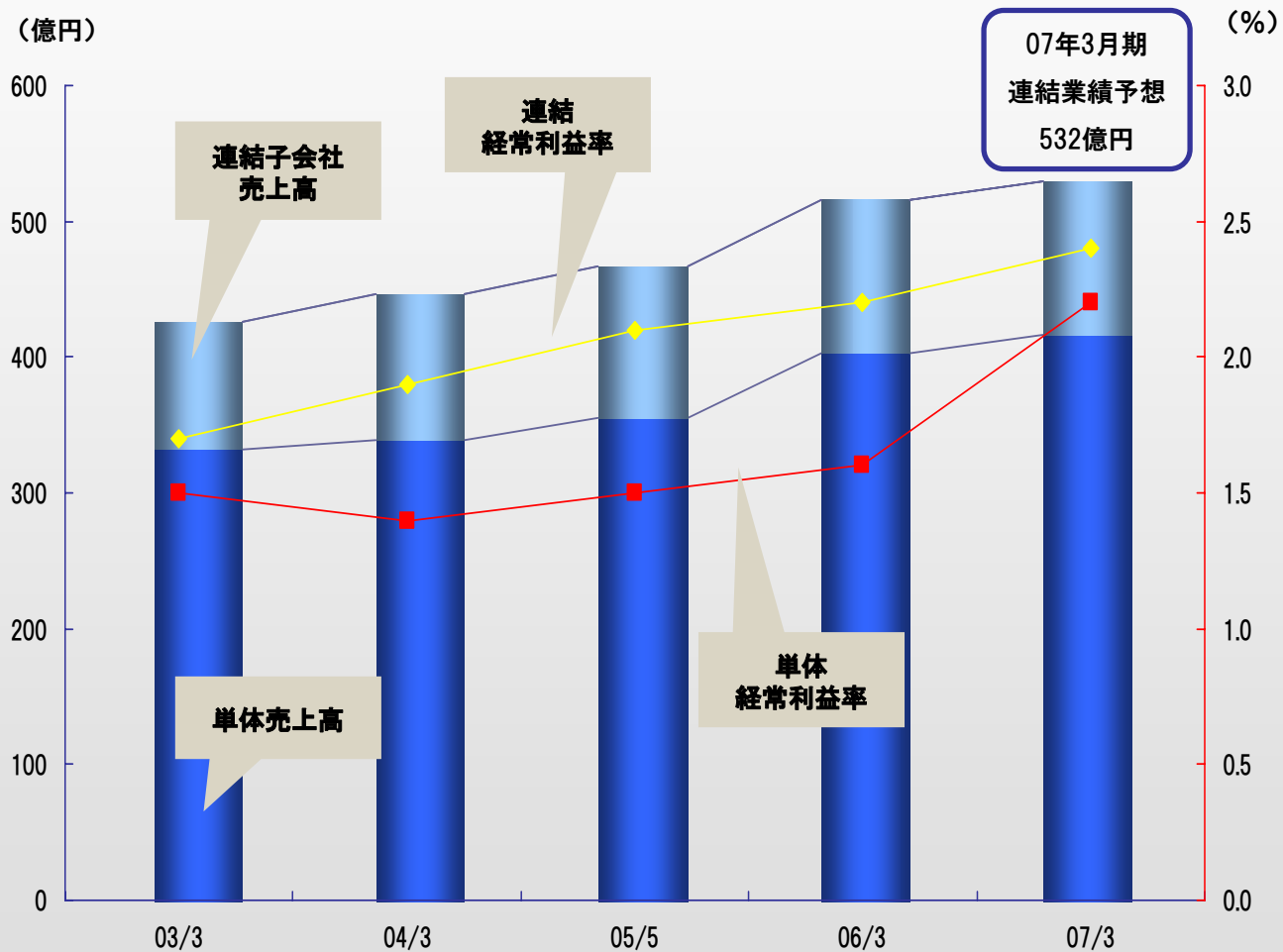
06年9月 小山支店の新築による移転

06年9月 石岡営業所の出店

06年11月 ISO14001(全社)拡大認証取得

2. 業績の推移と計画

-売上高・経常利益率の推移-



Comment

07年3月期予想数値達成の場合



連結ベースで4期連続の増収増益

2. 業績の推移と計画 -07/3月期 業績見通し(連結)-

(単位：百万円)

	06/3月期実績			07/3月期 当初予想	07/3月期 今回予想		
	金額	構成比	前期比	金額	金額	構成比	前期比
売上高	51,795	100.0	+10.4	51,500	53,200	100.0	+2.7
売上総利益	6,991	13.5	+5.6	6,900	7,080	13.3	+1.3
販管費	6,108	11.8	+2.6	6,100	6,150	11.6	+0.7
営業利益	883	1.7	+31.9	800	930	1.7	+5.3
営業外収益	419	0.8	+0.0	400	450	0.9	+7.4
営業外費用	146	0.3	+28.7	100	110	0.2	△24.7
経常利益	1,156	2.2	+18.6	1,100	1,270	2.4	+9.9
当期純利益	499	1.0	+7.0	500	670	1.3	+34.3

※06/3月期実績の営業外費用には、持分法適用会社の減損損失計上に伴う影響額58百万円が含まれております。

2. 業績の推移と計画 -セグメント別売上高・営業利益予想-

(単位：百万円)

	06/3月期実績		07/3月期予想		06/9月期実績	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
電設資材	26,602	325	27,596	350	13,389	160
産業システム	16,903	461	17,818	500	8,699	319
施工	8,289	60	7,786	50	2,846	△13
消去又は全社	—	37	—	30	—	16
合計	51,795	883	53,200	930	24,934	481

2. 業績の推移と計画 -売上高予想(セグメント内詳細)-

電設資材

(単位：百万円)

	06/3月期実績		07/3月期予想		06/9月期実績	
	売上高	前期比	売上高	前期比	売上高	前期比
藤井産業	20,333	+10.3	21,200	+4.3	10,201	+8.8
連結子会社	7,143	+7.4	7,440	+4.2	3,628	+5.0
消去又は全社	△873	—	△1,044	—	△440	—
合計	26,602	+9.6	27,596	+3.7	13,389	+7.8

Comment

【連結子会社4社】

大島光電(株) 本社：群馬県前橋市
 (株)イーエムシー 本社：群馬県高崎市
 弘電商事(株) 本社：栃木県宇都宮市
 藤井通信(株) 本社：栃木県宇都宮市 (弱電工事施工)

2. 業績の推移と計画 -売上高予想(セグメント内詳細)-

産業システム

(単位：百万円)

	06/3月期実績		07/3月期予想		06/9月期実績	
	売上高	前期比	売上高	前期比	売上高	前期比
機器制御	8,134	+8.9	8,850	+8.8	4,619	+22.9
情報システム	1,259	+8.5	1,490	+18.3	763	+18.4
設備システム	2,983	+6.8	2,760	△7.5	1,073	+14.2
土木建設機械	4,870	△5.0	4,800	△1.4	2,283	+4.8
消去又は全社	△343	—	△82	—	△41	—
合計	16,903	+4.1	17,818	+5.4	8,699	+18.0

Comment

06/9実績について

- ・ 機器制御 →①太田電機課開設の売上が寄与②主力顧客の売上が好調に推移
- ・ 情報システム →文教関連の案件（パソコン導入）受注が寄与
- ・ 設備システム →子会社藤井テクノ㈱の清算が影響し、07/3月期予想がマイナス

2. 業績の推移と計画 -売上高予想(セグメント内詳細)-

施 工

(単位：百万円)

	06/3月期実績		07/3月期予想		06/9月期実績	
	売上高	前期比	売上高	前期比	売上高	前期比
建設資材	4,839	+19.6	4,950	+2.3	1,935	△14.4
総合建築	3,698	+50.6	2,550	△31.0	766	△34.7
コンクリート圧送	291	+32.0	300	+2.9	151	+11.6
消去又は全社	△539	—	△14	—	△7	—
合計	8,289	+29.2	7,786	△6.1	2,846	△12.4

Comment

06/9期実績について

- ・ 建設資材→地方ゼネコンからの受注不振
- ・ 総合建築→前期の大型物件の反動がら完工高が減少
子会社藤井テクノ㈱の清算が影響し、マイナス幅が拡大

2. 中期目標

-中期数値目標の設定-

連結ベース

	06/3月期	07/3月期 予想	中期目標値
	売上高	売上高	売上高
売上高	518億円	532億円	600億円
経常利益	11.6億円	12.7億円	15億円
経常利益率	2.2%	2.4%	2.5%

Comment

中期目標内訳（売上高）

電設	300億円
産業システム	210億円
施工	90億円
合計	600億円

単体ベース

	06/3月期	07/3月期 予想	中期目標値
	売上高	売上高	売上高
売上高	404億円	418億円	450億円
経常利益	7.3億円	9.1億円	11億円
経常利益率	1.8%	2.2%	2.5%

Comment

単体ベースの経常利益率を2.5%へ

3. 事業別の取り組み

電設資材

売上拡大

- ・エリアの拡大→さいたま北部地区・千葉県
- ・新ルートの開拓(家電店・工務店・設備店ルート)
- ・既存顧客の深堀(省エネ環境商材等の拡販)
- ・早期情報収集(メーカーとの受注連携活動の強化)

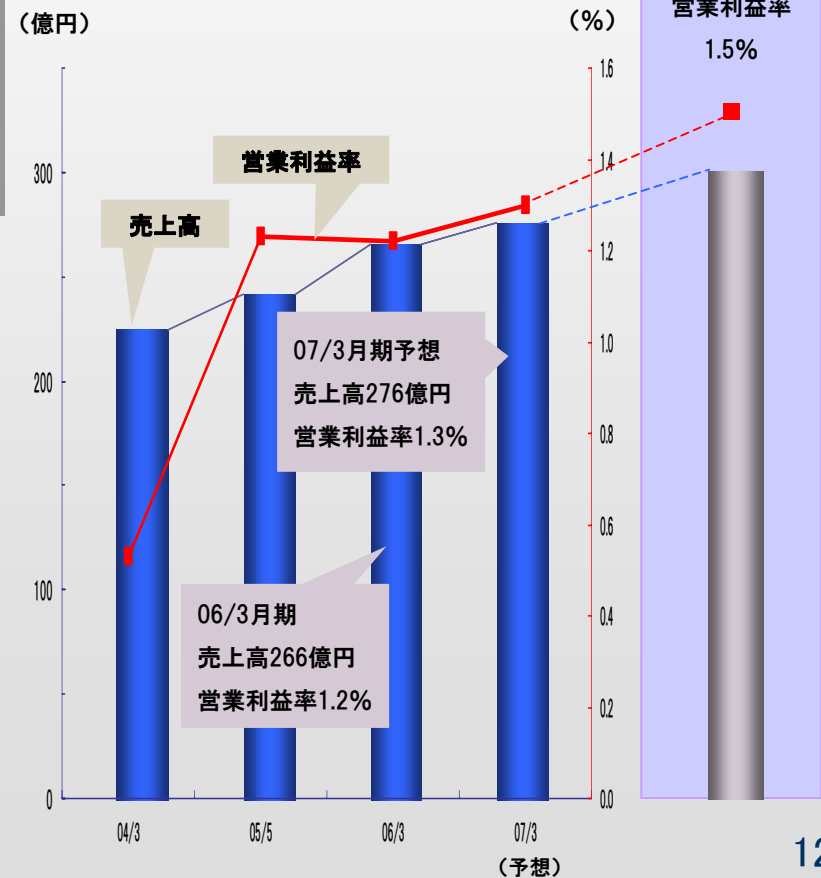
利益率改善

- ・顧客別販売価格管理の強化
- ・施工込みの受注の利益率UP
- ・金融保証制度やクレジット販売の有効活用

他社との差別化

- ・社員研修・メーカー研修の強化
- ・販売管理システムの有効活用
- ・「e-Market Fujii」の普及推進

電設資材セグメント
売上高・営業利益率推移



3. 事業別の取り組み

産業システム

機器制御

- ・ソリューションビジネスの追求
- ・新商圏の顧客獲得→太田地区(群馬)、日立地区(茨城)
- ・顧客満足度の追求と環境商材への取組
→ISO9001・ISO14001

情報システム

- ・パートナービジネスの取組強化
→マイクロソフトゴールドパートナー等
- ・総合的な安心提案の強化
→情報セキュリティー等の提案ビジネスの取組
- 医療法人等へのネットワーク構築ビジネス

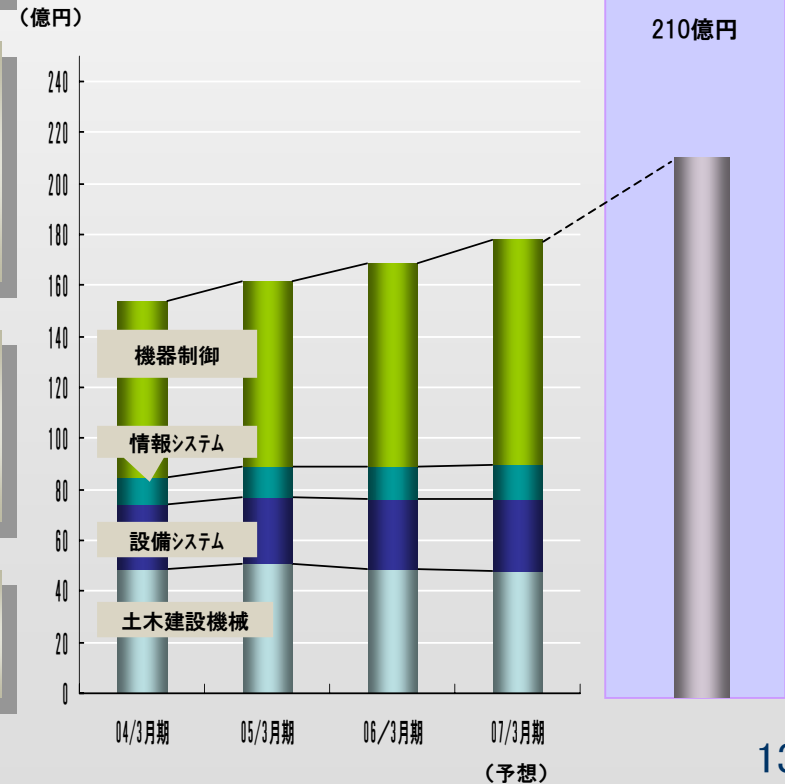
設備システム

- ・民需開拓
- ・電力・環境関連の商圏拡大
- ・保守・メンテナンスの受注強化
- ・エネルギーソリューションビジネスの展開
→ESCO事業等

土木建設機械

- ・小型車の拡販
- ・サービス事業の強化

産業システム
セグメント内売上高推移



3. 事業別の取り組み

施工

建設資材

- ・ 利益率の改善
→ 仕入再交渉や追加工事清算の交渉徹底
- ・ 新商品・新システムの取組推進
→ アスベスト工事・建物診断システム
- ・ ISOを通じた品質・環境への取組

総合建築

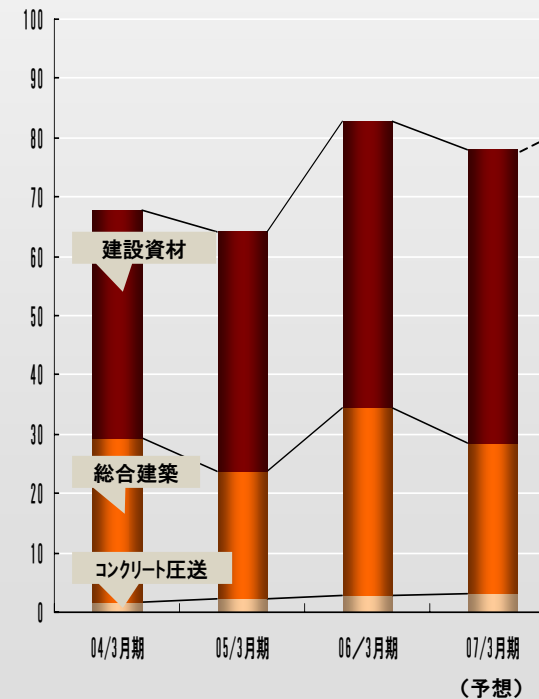
- ・ 新日鐵とのパートナー連携強化
→ 東北地区・さいたま地区の組織拡充
- ・ ISOを通じた品質・環境への取組

コンクリート 圧送

- ・ 受注単価の改善
- ・ 新型車輛への投資
- ・ ISOを通じた品質への取組

施工セグメント内 売上高推移

(億円)



中期目標
売上高
90億円

4. 株主還元等


	一株当たり 配当金（円）	一株当たり当期純利益（円）		配当性向（％）	
		単体	連結	単体	連結
04/3月期	8.00	5.40	14.70	148.09	54.42
05/3月期	10.00	27.58	45.00	36.26	22.22
06/3月期	10.00	35.11	48.11	28.48	20.79
07/3月期予想	12.00	66.80	67.81	17.96	17.70

※05/3月期の一株当たり配当金には記念配当2円が含まれております。

本資料に記載の予想数値は、平成18年12月7日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る平成18年12月7日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

本資料は、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。投資を行う際には、投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。

本資料に関するお問い合わせ

 **藤井産業株式会社** 経営企画部

TEL : 028-662-6018

FAX : 028-662-6428

E-Mail : IR@hh.fujii.co.jp